

守ろう！
憲法九条
21世紀の宝

檜原憲法九条の会ニュース

No 35

事務局・連絡先 樽門 075-391-0567 下山 075-392-3861



池田桂子作

戦禍の歴史に立って 沖繩の願い

(慰霊の日 2018/06/23)

沖繩全戦没者追悼式で沖繩県浦添市立
港川中学校3年 相良倫子さんが
平和の詩「生きる」を朗読されました。



平和の詩「生きる」(一部抜粋)

私は、生きている。
マントルの熱を伝える大地を踏みしめ、
心地よい湿気を孕んだ風を全身に受け、
草の匂いを鼻孔に感じ、
遠くから聞こえてくる潮騒に耳を傾けて。
私は今、生きている。

七十三年前、

私の愛する島が、死の島と化したあの日。

小鳥のさえずりは、恐怖の悲鳴と変わった。

優しく響く三線は、爆撃の轟に消えた。

青く広がる大空は、鉄の雨に見えなくなった。

草の匂いは死臭で濁り、

光り輝いていた海の水面は、

戦艦で埋め尽くされた。

火炎放射器から吹き出す炎、幼子の泣き声、

燃えつくされた民家、火薬の匂い。

着弾に揺れる大地。血に染まった海。

魍魎の如く、姿を変えた人々。

阿鼻叫喚の壮絶な戦の記憶。

摩文仁の丘。眼下に広がる穏やかな海。

悲しくて、忘れることのできない、この島の全て。

私は手を強く握り、誓う。

奪われた命に想いを馳せて、

心から、誓う。

私が生きている限り、

こんなにもたくさんの方々の命を犠牲にした戦争を、

絶対に許さないことを。

もう二度と過去を未来にしないこと。

全ての人間が、国境を越え、人種を越え、宗教を越え、

あらゆる利害を越えて、平和である世界を目指すこと。

生きる事、命を大切にできることを、

誰からも侵されない世界を創ること。

平和を創造する努力を、厭わないことを。



どんぐり
団栗帽子

共闘井が食べたい

ここしばらく「自公屋」の

「ごみくず籠盛りそば」と

「うそ付きあべ川餅入り掛けうどん」

ばかり食べさせられて、

身体がおかしくなりました。

そろそろ「野党家」の

「共闘井」が食べたくなってきた。

食えないと思っていた

「トランプ亭」の「協調ステーキ」と

「ジョンソン軒」の「対話冷麺」も、

調理次第で

案外いけるかもしれない。

(誠)



ゴボウの花
檜原グリーンファームにて
(6/26 撮影：豊)

憲法9条は平和を守り 暮らしを充実させる

世界に向かって史上はじめて
「二度と戦争はしない」と宣言



9条の会の
シンボル旗

9条の力

イ 戦後70年以上、日本が戦争を起
したことはありません。自衛隊も19
54年の発足以降、戦争したことはあ
りません。

ロ 軍事予算の巨大化が抑えられ、戦
後の経済発展を成し遂げました。

ハ 学術、科学、文化は、軍事優先と決
別し平和復興と福祉増進に活用され
てきました。

ニ 平和国家として発展、繁栄する中で
平和立国・日本の信頼を増しました。

ホ 現在、世界では紛争を平和的に解決
する地域共同体が発展し、さらに国
連では核兵器禁止条約が採択されま
した。この流れは、憲法9条のめざす
道に合致しています。

いま、憲法9条は21世紀の人類が
希求する理想として世界から尊重さ
れています。

改憲発議の勢力とは？

戦後、日本は安保条約で米国と結び、米国の
影響下で自衛隊が創られました。

その後、安倍首相を総裁とする自民党中心の
改憲勢力は、小選挙区制による2017年の総選
挙で改憲発議に必要な議席数2/3以上を占め
現在に至っています。

アベ改憲とは

自衛隊を9条3項として書き加えるだけ。とい
う欺瞞で国民の目をそらして改憲を強行し、結
果的に9条の「戦争放棄」と「武力不保持」の1項
及び2項を無効化し、自衛隊の正式軍隊化、軍
国体制化を狙っています。

安倍首相の「積極的平和主義」とは？

それは「武力による平和」(抑止力論) 平和の
ための戦争「(先制攻撃でやられる前にやれ)」を
主張します。北朝鮮に対しても他の国々と違って
一貫して軍事圧力強化を主張しています。また
自衛隊の強化(航空母艦の増強、イージス・アショ
ア対ミサイルシステム導入)を進めています。

真の平和は創るもの

戦争や紛争につながる貧困や飢餓、差別、格差
などをなくし、安心安全な暮らしができる社会
を創る努力が大切です。(事務局 Y.T)

民主国家の「恥」

○ 森友疑惑 ○ 加計疑惑を
解明し国民騙しの私物化政治を終らせよう！

投稿

原爆の図 (丸木美術館)

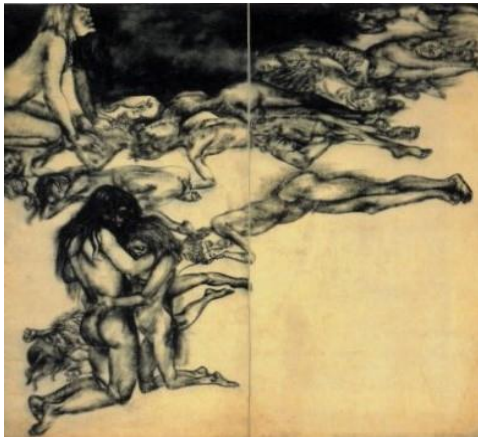
ものすごい衝撃

(樫原 S.T)

埼玉県あずみ野にある兄のお墓
参りをした翌日、近くに丸木美術館
(原爆図)があると聞き行ってみま
した。

池袋からの東武線で約一時間、森
林公園駅で降り、タクシーで10分
程の場所。

自然が広がる彼方に山の稜線が
くつきりと映え、とても空気の澄ん
だところに美術館がありました。古
びた飾りけのない建物でした。



原爆の図第5部(1951年)の一部

(少年少女)

美術館に入り、絵の部屋に足を
踏み入れたとたん、ものすごい衝
撃を受け立ち止まってしまいました。
た。

「原爆の絵は丸木夫妻の前にも
描いた画家はいました。しかし、
その多くはキノコ雲や焼け跡の風
景画でした。それよりも夫妻は「死
んでいく人々の辛さ」を考え、人
間に焦点を絞ったのです。

画面全体に、ほぼ等身大の焼け
ただれた肌を引きずり「幽霊」の
ような姿で歩く人間群像を描いた
のです。」(岩波ブックレットより)
その画を想像してみてください
い。幅90×高さ180のパネル
八枚の大屏風画面の作品が15作
品あり、13作品が展示されてい
ました。(2作品は貸出し中)

作品の全ては原爆の惨さを語り
かけ、二度と戦争をしてはならな
いとの思いを強くしました。

最後に、丸木スマの作品が展示
されていました。自然で自由な造
形と優しい色彩の絵に、何とも心
がほぐされ、あたたまりました。
スマさんは丸木位里の母親で70
歳を過ぎて夫妻に勧められて絵を
描き始められたそうです。

忘却を思う (第2回)

記憶は曖昧。

そこにあることがあたり前であればあるほど、曖昧だ。

時間が経つほどに、曖昧になる。

日常から離れるほど、曖昧になる。

記憶は写真ではない。記憶は動画ではない。

記憶は感情とともにある。記憶は思考とともにある。

記憶は思い出とともにある。

それがなくなるかもしれないと思わずに、記憶する。

あるはずのものがなくなったとき。

たとえ曖昧だとしても、記憶だけは残っている。

忘れない限り。伝え続ける限り。

記憶を想起するとき、例えば場所を思い出すとき、様々な目印とともに思い出します。スーパールの角を曲がって、公園の前を通って――

本当にすべてがなくなってしまうことなど考えず、目に見える様々なものをセットで記憶していきます。その一部が欠落しただけならば、「あの部分」がなくなっている」と言えるでしょうが、しかしすべてがなくなったとき、記憶は一瞬にして曖昧なものになってしまいます。

二〇一一年三月十一日。

津波はすべてを跡形もなく消し去りました。建物も、道も――

たとえ正確に思い出せなかったとしても、曖昧だったとしても、覚えていた人がいるならば、それを伝え続けていく人がいるならば、「あった」という事実は残り続けるのです。

精神科ソーシャルワーカー 山田龍亮



【第2回写真】

野蒜保育園があったと思われる場所
目印になるものが何も残っていないので
地元の人でさえも正確な場所が解らなくなっています。

投稿

熱帯魚グッピー飼育 水温・水質管理がたいへん!!

以前、熱帯魚グッピーを飼育していたが、子供をすぐ産み、飼いきれなくなり、親戚に分けたりしていた。それでも60cm水槽に80匹ほどいた。昨年12月、あまりの寒さとサーモスタットが作動していないこともあって、すべて凍死するという事態になってしまった。

今年5月からまた熱帯魚を飼い始めた。グッピー5ペア買ってきて、現在34匹の稚魚が生まれ、別水槽に移しているが、毎日数が増えてきて泳いでいるのを見つけると、また別の水槽に移すというのが最近の日課となっている。

水質、水温の管理が大変で、ここ最近、真夏日が続く、水温が28℃となり、これ以上になると、冬と違ってゆであがってしまうのではと心配になり、水槽用扇風機を設置したが、この夏を乗り切れるだろうか？

(調子町) 山室政男

熱帯魚グッピー

熱帯魚はグッピーに始まりグッピーに終わると言われるほど代表的な種。

- ・原種 ベネズエラ
- ・温度 20～28度
- ・水質 中世～弱アルカリ性
- ・餌 人口飼料、生餌





西京ピースウォークニ暑かった デモよかった!

6月17日(日)
阪急桂駅西口から東口周辺を歩き、東口で宣伝しました。

- ▽ 安倍内閣はもう辞めて!
- ▽ 9条改憲NO! 憲法壊すな!
- ▽ 原発再稼働STOP!
- ▽ 過労死増やす

「働き方改革法」撤回を!
(主催) 西京ピースウォーク
実行委員会

お知らせ **いっしょに歩きましょう!**

西京ピースウォークⅢ (雨天決行)

2018.7.21(土) 10:00 集合(桂高校正門付近)
自衛隊前を通過して南へ、JR桂川駅で宣伝後解散

3000万署名 アベ九条改憲ストップ! もうひとガンバリしよう! 現在520筆です。(目標は700筆)

樫原憲法九条の会は国会で改憲発議が行われないようにするため、この署名活動に全力をあげています。

大きなご協力をお願いします。

★ 署名用紙は事務局よりお届けします。

(事務局の樽門/下山まで連絡してください)



こんな本がでたよ...
15%が社会を変える
9条を活かす日本

伊藤千尋著
世界に誇れる「戦争をしない、させない」日本。ただ「生きる」から「幸せに生きる」日本へ。

新日本出版社 定価 1600円
(2018・5・3 初版)

投稿

戦争は決して起きないと信じて!

全力投球で生きてきた70年、今は100才まで生きる時代と言われ、じゃあ、残りの30年をどう生きていこうかと考えました。
まず体調を整え、体力が落ちていっても生活がしやすいように身の回りを片付けて...編み物・洋裁・パッチワーク・小物作り・ゲーム...とやりたい事がたくさんあります。友人・知人もいっぱいできました。
今は毎日ゆっくり暮らしています。
この環境がいつまでも続きますように。戦争は決して起きないと信じて!!

(樫原 S・H)

九条文化のひろば

- 枢軸の改ざん検知おとがめは
- ウソ加計43億円だまし取り
- 的になるイージス・アショア
千億円
- 血色に輝く海や夏の詩

樫原 斜山

編集後記

ついこの間まで、戦争に突入するのではないかと緊張状態にあった米国と北朝鮮の両首脳が初めて会談しました。

歴史的な出来事となりました。様々な困難を乗り越え、平和のプロセスの始まりの一步を見守りたいと思います。

北東アジアに真の非核、平和ができたなら、世界に与える影響は大きいことでしょう。

在日・在韓米軍・沖縄の米軍基地の存在理由も問い直されることになるでしょう。

(事務局 山中)